【川内南キャンパス】大学構内でのクマ目撃時の報告フロー

目撃者

■緊急の場合（遭遇・発見中など）
①まず、自身の安全を確保する。
②その後、110番通報を行う。
③以下の情報を速やかに、警備員室：022-795-6271へ報告する。

■緊急でない場合
・動物を見かけたが、クマとは断定できない場合
・目撃から時間が経過している場合
・以下の情報を速やかに、警備員室：022-795-6271へ報告する。

■報告時に提供いただきたい情報

①情報提供者の氏名・連絡先
②目撃日時・場所・進行方向
例：4月1日　17時10分
□□キャンパス〇〇棟前で目撃、南西に移動した。
③クマの特徴および出没頭数
例：全長約1メートル、成獣　1頭
④110番通報の状況
⑤写真・動画（安全に撮影できた場合）
データ送信の場合は、kawami-somu@grp.tohoku.ac.jpへ
※野生動物に近付くことは大変危険ですので、
無理な撮影や接近は絶対に避けてください。

（参考）クマとイノシシの外観的な特徴

クマの特徴



・胴が太く、ずんぐりした体形
・平時は、ゆっくり、のそのそ揺れるように歩行する
・基本的に単独行動（複数頭での行動はまれ）

イノシシの特徴



・前重心で頭が低く、首から肩が盛り上がった体形
・低い姿勢のまま、直線的・水平に歩行する
・親子など、複数頭で行動する場面がよく見られる

川内南キャンパス事務担当

警備員室から報告を受け、本部担当（総務企画部総務課総務第二係）へ報告する。
また、緊急の場合、部局内や近隣部局等に対して注意喚起を行う。
【注意喚起先の例】
・所属の学生・教職員等
・隣接する部局総務担当係
・学生寮、保育園、職員宿舎等の関係先
・構内入居団体、出入り業者（工事業者など）等

【川内南キャンパス事務担当】
川内キャンパス事務センター総務係
電　話：022-795-3273
メール：kawami-somu@grp.tohoku.ac.jp

本部担当

①全部局の総務担当係へ情報共有を行う。
②学内のクマ出没マップを更新する。
③仙台市、宮城県、宮城県警に出没情報を共有する。

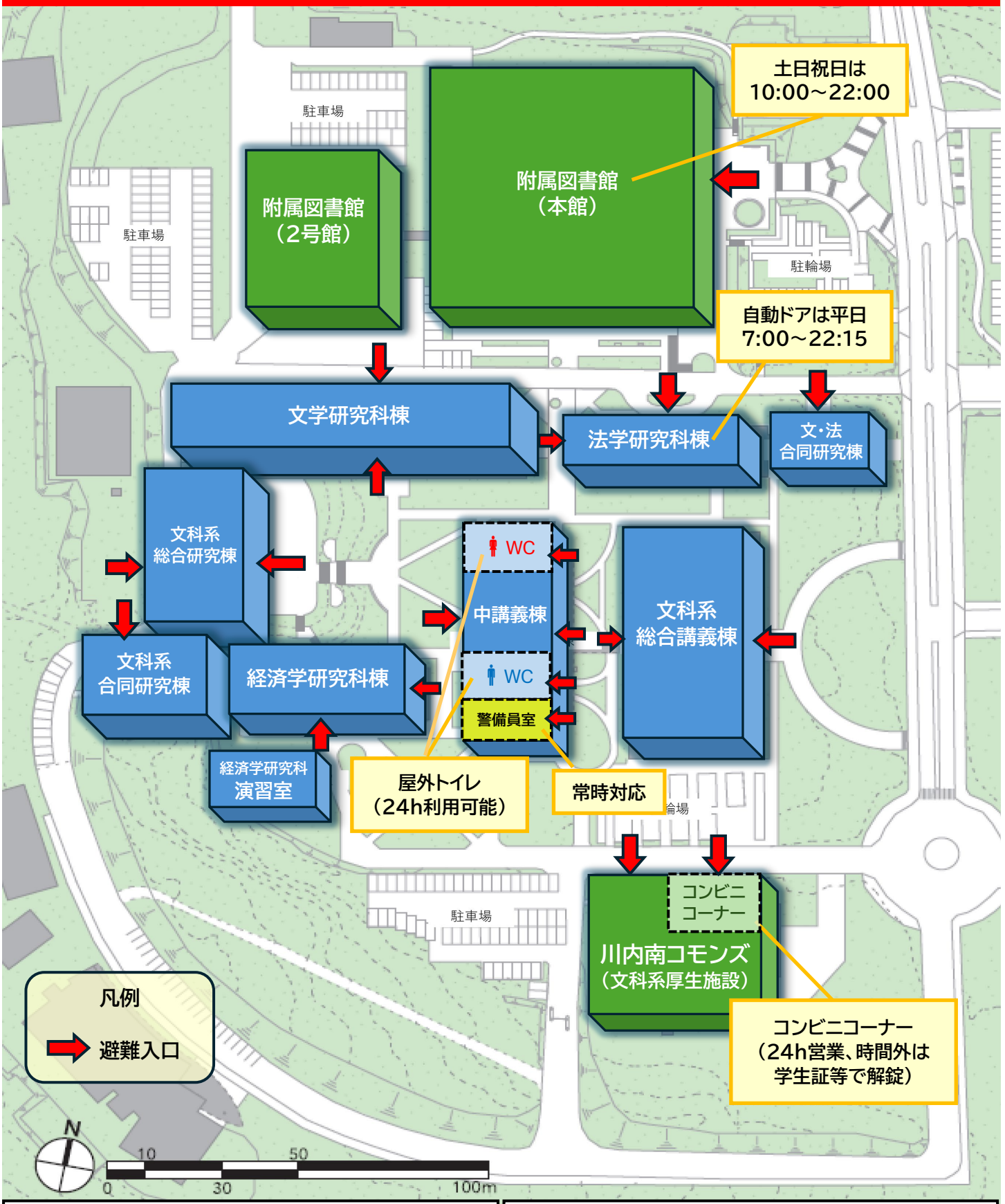
総務企画部総務課総務第二係
電　話：022-217-4812、6041
メール：gen-som2@grp.tohoku.ac.jp

【参考】仙台市ホームページ「ツキノワグマ対策」
http://www.city.sendai.jp/kankyochose/kurashi/shizen/petto/yase/higai/tsukinowaguma.html

※緊急時は安全を最優先し、最寄りの解錠施設へ避難してください。

川内南キャンパス 野生動物(クマ・イノシシ)避難マップ

【命を守る緊急行動】1. 静かに後退　2. 最寄りの建物へ避難　3. 110番・警備員室へ通報



■建物解錠時間(平日)

■青い建物(研究棟・講義棟など)	7:00～19:00
■附属図書館(本館)	8:00～22:00
■川内南コモンズ	8:30～19:00

■緊急通報先

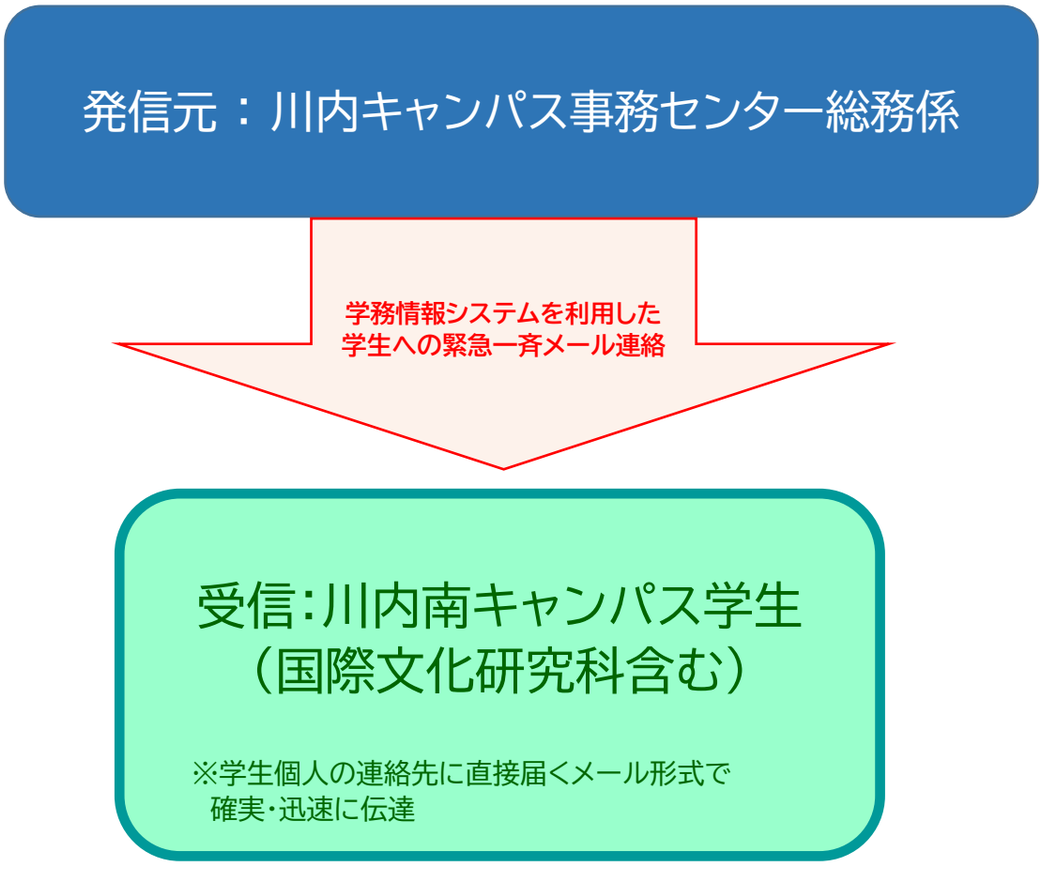
■警察:110番

■警備員室:022-795-6271

川内南キャンパス 学生への緊急連絡体制（クマ出没時等）

発信担当	発信対象・連絡手段
川内キャンパス 事務センター 総務係	学務情報システムを利用し、川内南キャンパス学生（国際文化研究科を含む。）へ直接メールを一斉送信する。 発信ケースとしては、川内南キャンパス周辺にクマが出没・目撃された際など、緊急に学生全員へ直接注意喚起・避難指示等を届ける必要がある場合に実施。

【緊急時連絡フロー図】



※教職員への緊急連絡について

平時のクマの目撃情報等の周知と同様に、川内キャンパス事務センター総務係から、教職員へ直接連絡（一斉メール配信）を行う。